

住みやすい町づくりが 人の笑顔をつくります。



都市化がますます進行する本町では、21世紀に向けた町づくりと並行して、総合的な都市基盤の整備に取り組んでいます。

道路については、国庫補助事業の一環として、2-8号線（国道399号農協共選所～山の下区間／平成7年度完成）を整備。このほか、高速道路交通網へのアクセス道や既存の県・町道の整備推進にひとつひとつ着手しながら、安

全で充実した広域交通体系の構築を図っています。

暮らしを支える水に関しては、地下200mより供給される深井戸水のため、水質は高い安全性が保障され、水道普及率も99.8%と高水準を誇っています。今後は、水需要の拡大に向けて、摺上川ダムを有効に活用し、引き続き良質な水の安定供給に努めていきます。

